

～生命の種を蒔いて 地球を守ろう～

# 菜種

なたね

第15号 2013年

編集と発行  
北栄町農業委員会  
北栄町土下112（北条庁舎）  
TEL (0858) 36-5567



## 農地を守り、活かす



もくじ

- 2 「農地白書」から見えるもの  
農業委員会長 濱坂良男氏  
農業川柳 小・中学校の部  
北栄町の農業者・農産物を応援してね  
スイカがおいしいわけ

- 3 若きチャレンジャー 国坂浜 斎尾昂さん  
TPPについて 政治を監視  
4 農地流動化情報 地図と写真で確認  
農地を活かし、権利を守ろう 貸貸借契約の方法  
シリーズ農業委員活動 広報委員会を紹介

### 春爛漫

平成20年度より始まった“北栄町菜の花プロジェクト”も早いもので6年目を迎えました。当初、245aからスタートした栽培面積も現在では662aと3倍となり、町内のあちらこちらに点在しています。搾油された菜の花の油は、200ml入りで約500本、遠くは関西のファーマーズマーケット、近くは地元道の駅等で販売されています。

このプロジェクトは、遊休農地の活用、葉タバコの大量廃作に伴う農地保持、強風による飛砂防止、雑草対策等農地を守り活かすことにも繋がっています。更なる面積拡大が図られるのであれば、町内の施設を利用した作業所の開設、インターネットを活用した安心安全を核とした他の産物との組合せを考えた販路拡大等、勿論、町長のトップセールスもお願いしながら新たな産物の一つになればと思います。

「春になれば北栄町には黄色の絨毯があるよ！」誰もがここから様々な農産物が生まれることを、思い浮かべてくれる、そんな町になる事を願っています。

前田浩明



平成23年度実績 ※平成24年度実績については、平成25年秋に確定

菜の花栽培面積 (m<sup>2</sup>) 42,968 菜種収穫量 (kg) 3,296 搾油量 (l) 100.0  
廃食用油回収量 (l) 10,688.8 BDF使用量 (l) 8,992

## 「農地白書」から見えるもの

濱坂良男

日本がもし100人の村なら2人の農家（うち1人は70歳以上）が98人を支えているという。北栄町ではどうだろうか？100人のうち14人が農業者でそのうち6人は70歳以上となる。全国的に見れば、北栄町は農業が主幹産業であり、まさに“農業のまち”と言えよう。この度、農業委員会でまとめた「農地白書」では25年後の農業従事者数の予測を示し、現在の2,196人から749人（約1/3）に激減すると推定している。農業者の減少は農業、農村が持つ多面的機能の喪失に繋がり、地方の活力低下が想像できる。その中でいくつか考えられることを列挙してみる。

まず、担い手育成をどうするか。国県の新規就農支援事業も必要だが農家後継者の育成にも目を向けるべきと考える。

農業経営の安定、継続性をどう進めるか。集約型か、土地利用型か。農地の集約と効率化をどうするか。6次化も含め新たな営農形態を示すべきである。農地集積にあたっては不在地主、土地持ち非農家、相続による農地の分散など多くの課題がある。

世代交代によって農地に対する意識が変化している。自分の農地もわからない、遊休農地化、無断転用に対する認識もない。農地に対する理解を深める啓発活動が農業委員会に求められる。

「農地白書」から色々なものが見えてくる。後ろ向きだけでなく、逆にピンチがチャンスと規模拡大を図る人、6次化で加工、販売へ経営転換を図る人、町外から北栄農業に魅力を感じて飛び込む人など新しい動きもある。難問山積の中農業委員会は農地を守り、活かすために何をすべきか今一度深慮すべきである。

## 《小中学校の部 優秀農業川柳》 次回は、一般の部優秀作品掲載

### ・優秀賞・

いつまでも 残れ農家と 笑い声

井上 拓央（北条小学校）

きれいだな やさいのいろは にじのいろ

中井 健人（大栄小学校）

北栄の スイカは夏が つまってる

錦田 拓人（北条小学校）

この野菜 僕と同じ 北栄育ち

濱本 祐輔（大栄小学校）



夏味（なつみ）ちゃん教えて！！

スイカのおかあさんは、どちら

ですか！？ ・・さくら・・

左が雌花（めばな）おかあさん

右が雄花（おばな）おとうさん だよ！！



## 北栄町の農業者・農産物を応援してね

スイカの植付けから50日、交配が始まりました。3月が暖かで順調だっただけに、この時期の悪天候、天候不順は農家を悩ませています。花が揃わない、花粉が出ない、ハチが飛ばない・・・

毎年のように予期せぬことが起こり順調にいかないにもかかわらず、農業者がそれぞれに悪戦苦闘して最高の農作物を作り出しています。

ご存知ですか？スイカ農家は、早い作型のハウスの開閉を70回以上もするんですよ。トンネル開閉の温度管理はほんの一部分。数多くの作業管理を頑張ってこなしている農家は、スイカ農家に限らずすごいと思います。まさに粉骨碎身たる農業者です。出荷し終えるまで気の抜けないピリピリとした数ヶ月間。神経をすり減らして体力勝負の作物作りだからこそ収穫の喜びが大きいのだと思います。

北栄町のみなさん、（農業に携わっておられない方々も）そんな身近な農業者に、農作物に目を向け、耳を傾けてみてください。応援してくださいね。北栄町自慢のスイカ、メロン、ブドウ、ラッキョウ、ナガイモ、ねぼりっこ、梨、柿、米、野菜たちを！！

盛山由紀子

# 農業人



## 若きチャレンジャー

今日の若人は、今春、東京農業大学を卒業したばかりで国坂浜在住の齋尾昂（こう）君、22才です。進路を考えた時、荒れた農地を見て「悲しかった」、祖父母が老いてもなおブドウ作りにかける姿、父のさりげない一言、そんな思いが就農に向かわせたようです。

中高時代は、卓球一筋、農業には縁がなかったようですが、現在は、師匠である祖父時宗さん、祖母怜子さんのもとでブドウ作りのイロハを吸収中の毎日です。将来は、大学で学んだ経営学を農業に取り入れ、自らの農場に有機肥料で作ったシャインマスカット、瀬戸ジャイアンツなど、消費者の求める安心・安全な品物をインターネットなどを活用して販売したい夢があるようです。昂君は、白い歯が印象的な好青年です。その姿を見つめる祖父母の愛しい眼差しが温かでした。

忙しい時に快く取材に応じていただきありがとうございました。

ちなみに彼は独身！大志を抱く青年を大切に育てていきたいものです。

前田浩明

## TPPについて

安倍晋三首相が日本のTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加を正式に表明しましたが、農林水産業は安い輸入品の流入で大きな打撃を受けます。このため、農業団体は、交渉参加に強く反対しています。政府は、日本がTPPに参加した際の影響について試算を公表しましたが、それによると、TPP参加から概ね10年後に国内総生産（GDP）は、輸出増などで3.2兆円程度増加する一方、農林水産物の生産額は3兆円程度減少します。総合食料自給率（カロリーベース）は、現在の約40%から27%に激減するとともに環境保全など農業が持つ多面的機能は約1.6兆円が喪失されるとしています。食料自給率が下がり環境保全ができなくなるということが明らかになりました。

また、忘れてはならないことはTPPには中国と韓国は参加していないということです。この二国間との交渉はどうするのか政治をますます監視していきたいと思います。今農業に逆風が吹いていますが、これこそ最大のチャンスであると捉え、知恵を絞り、強い農業を構築していきたいと思います。

齋尾智弘

### TPPとは・・・

- ・太平洋周辺の国々の間で、ヒト、モノ、サービス、カネの移動をほぼ完全に自由にしようという国際協定。

### TPPのメリットとは・・・

- ・関税の撤廃により、貿易の自由化が進み、日本製品の輸出額が増加する可能性がある。
- ・整備・貿易障壁の撤廃により、大手製造業企業にとって、企業内貿易が効率化し利益が増大する可能性がある。
- ・鎖国状態から脱しグローバル化を加速させることにより、GDPが10年間で3.2兆円増加する可能性がある。

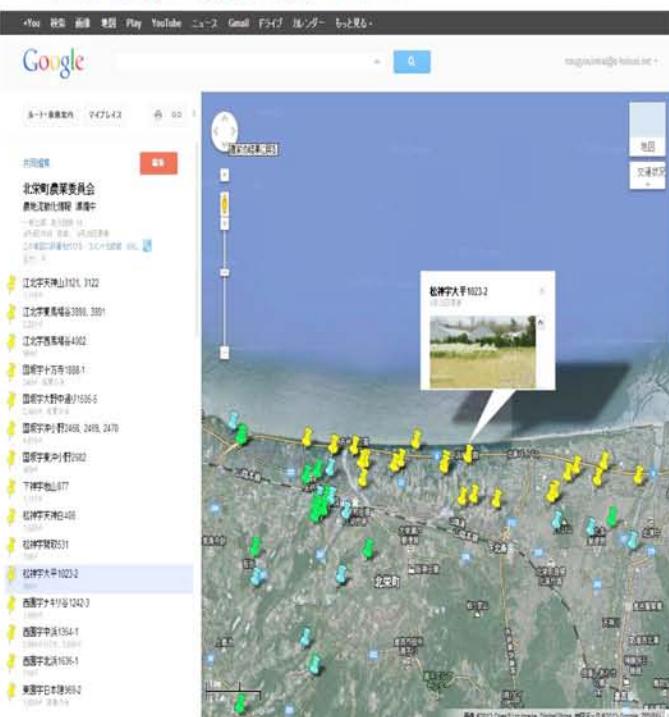
### TPPのデメリットとは・・・

- ・海外の安価な商品が流入することによってデフレを引き起こす可能性がある。
- ・関税の撤廃により米国などから安い農作物（特に米）が流入し、日本の農業に大きなダメージを与える可能性がある。
- ・食品添加物・遺伝子組み換え食品・残留農薬などの規制緩和により、食の安全が脅かされる可能性がある。
- ・医療保険の自由化・混合診療の解禁により、国保制度の圧迫や医療格差が広がると危惧されている。

## 農地をお探しの方へ

この度、ホームページ上で農地の流動化情報を公表しました。ご利用ください。

<http://goo.gl/maps/e3Irv>



# 農地流動化情報

各集落や地区内における農地の売買契約、貸借契約に至らなかった農地について、地区外からも買い手・売り手を募っています。詳細を「農地流動化情報台帳」として北条庁舎で閲覧できます。農業委員会事務局までご連絡下さい。

※買い手・借り手の方については、耕作面積等、農家要件が必要です。

※掲載を希望された情報です。

《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	妻波井上(貸借)	田	9
2	松神大平(貸借)	畠	9
3	妻波井上(貸借)	田	7
4	江北西馬場谷(売買)	畠	3

## 農業者年金受給権者の皆さまへ

現況届は、6月28日（金）までに提出をお願いします。提出がない場合には、年金の支払いが差止めとなることがありますのでご注意ください。

## 農地を活かし、権利を守ろう！！

### ～賃貸借契約の方法・・利用権設定～

農地の貸し借りは、農地法で規制されています。法的な賃貸借契約手続きを行わず、お互いの承諾だけで農地の貸し借りをすることは、一般的に「ヤミ小作」といわれ、契約そのものに効力が生じず、法律の保護も受けられません。農地の権利設定等については、必ず法的な手続き（利用権設定等申出書または農地法3条許可申請書の提出）をお願いします。

利用権設定とは、簡易な手続きで農地の貸し借り（権利設定）を行うものです。

★貸し手のメリット 耕作できない時にも、耕作放棄地にせず農地を守ることができます。貸した農地は、期間満了と同時に自動的に貸し手に返還されます。また、途中解約（解約書提出必要）もお互いの話し合いによりできます。継続して貸したい場合には、お互いの話し合いにより更新できます。

★借り手のメリット 契約期間中は、安心して耕作できます。長期的に経営の規模拡大と安定化が図れます。

## シリーズ 農業委員活動 ⑯

今回は、農業委員会内に設けられている「広報委員会」についてご紹介します。

本委員会は、6人で構成され、森本委員長陣頭指揮の下、取材、年4回の広報誌「菜種」を発行しています。

広報誌の果たす役割は、町民へ農業委員会における農政施策等の周知や農政・農地に関する各種の情報提供などを行い、農地行政に関する町民の理解を得ることが重要です。

今後の広報活動について森本委員長は、「町民に北栄町の農政・農地情報等を積極的に提供し、見やすく、読みやすい紙面作りを心掛けたい。」と意気込みを語ってくださいました。

福光康男

## 〔編集後記〕

春の果菜類の植付けもほぼ終了し、育苗農家である我が家も苗出荷が終わり一段落。

今年は、積雪は少なかったものの温度変化が激しく、育苗管理が難しい年になりました。今後の天気が、どう変化するか心配なところです。

北栄農家の技術力を持って、栽培管理を徹底し、天候不順を克服し、高品質の農作物が多収穫できますよう願っています。

来月の上旬には、西瓜の出荷も始まります。体調に気を付けて、もうひと頑張りしてください。

村岡昌美

## 広報委員

森本真理子 前田浩明 村岡昌美 福光康男 斎尾智弘 盛山由紀子